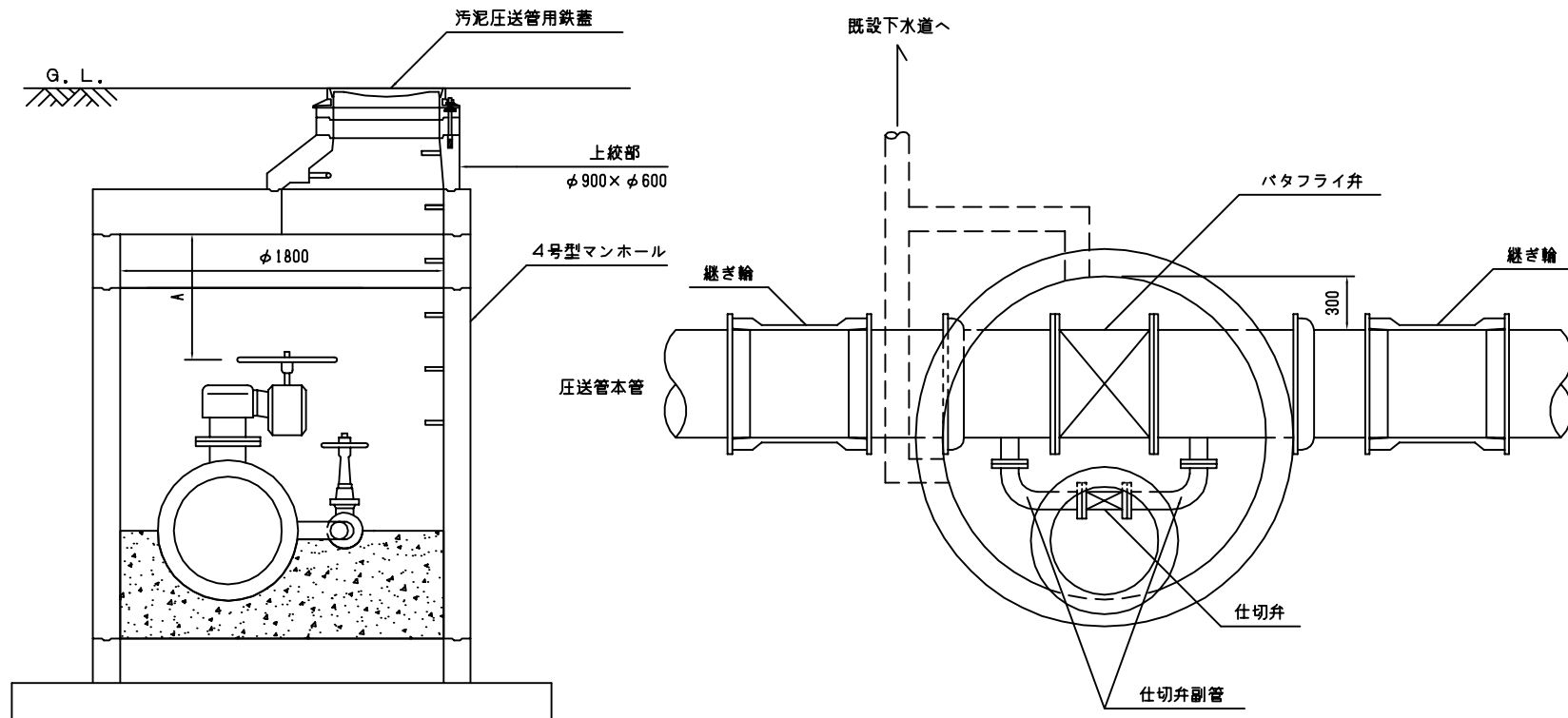


名称 仕切弁室設置標準図(2)

バイパス弁を設置する場合



- (1) Aは頂版とバタフライ弁ハンドとのクリアランスで、基本的に300mm以上確保すること。
- (2) 必要があれば、マンホールの前後の配管に可撓管又は、継ぎ輪を設置し沈下による管の損傷を防ぐこと。